

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 研究課題名                   | FDG-PET/CT を含む画像診断検査による悪性胸膜中皮腫の予後評価に関する研究   |
| 研究期間                    | 2025 年 12 月 18 日 ～2030 年 3 月 31 日   |
| 研究の対象                   | 2004 年 4 月～2024 年 3 月の間に広島大学病院呼吸器外科で悪性胸膜中皮腫の治療を受けられた方   |
| 研究の目的・方法                | 研究目的：悪性胸膜中皮腫において治療開始前の画像検査結果と手術や化学療法の治療効果や予後との関連を明らかにすることです。<br>研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にある画像所見や治療経過などのデータを集め、治療前画像診断と予後の関係についての解析をします。  |
| 研究に用いる試料・情報の種類          | 情報：年齢、性別、術前 PS、喫煙歴、喫煙指数、術前身長、術前体重、併存疾患、術前 CT・FDG-PET/CT 所見（腫瘍の位置、腫瘍径、リンパ節転移の有無、遠隔転移の有無、腫瘍と縦隔・肝臓との FDG 集積の比較、腫瘍の SUV max 値）、血液検査（血液学検査、生化学検査、免疫血清学検査）、臨床病期、術前呼吸機能（FEV1.0、%FEV1.0、VC、%VC、FVC、%DLCO）、手術施行日、術式、切除部位、手術時間、出血量、切除範囲、術後合併症、術後呼吸機能（FEV1.0、%FEV1.0、VC、%VC、FVC、%DLCO）、病理学的組織型、病理病期、病理学的因子、術後補助療法の有無（レジメン含む）、再発の有無、再発日、再発部位、再発後治療内容、無再発生存期間、全生存期間、死因 |
| 外部への試料・情報の提供            | ありません。  |
| 利用または提供を開始する予定日         | 2025 年 12 月 18 日（本学における実施許可日）   |
| 個人情報の保護                 | 試料・情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。   |
| 研究組織                    | 本学の研究責任者<br>原爆放射線医科学研究所 放射線災害医療研究センター<br>腫瘍外科 教授 岡田 守人  |
| その他                     |   |
| 研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先 | 研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としないので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出   |

|  |   |
|--|---|
|  | <p>による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 呼吸器外科<br/>         担当者：久保井 里紗、坪川 典史、見前 隆洋、宮田 義浩<br/>         〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3<br/>         電話番号：082-257-5869</p> |
|--|---|